

# 春光台公園 自由広場遊具整備方針

○春光台公園の自由広場は隣接する養護学校の子どもの利用が多いことから、意見やニーズを把握した上で整備案を複数作成した後、案についていただいた意見を参考に、安全性や利便性を考慮しながら次のとおり新たに設置する遊具等の整備方針を作成しました。

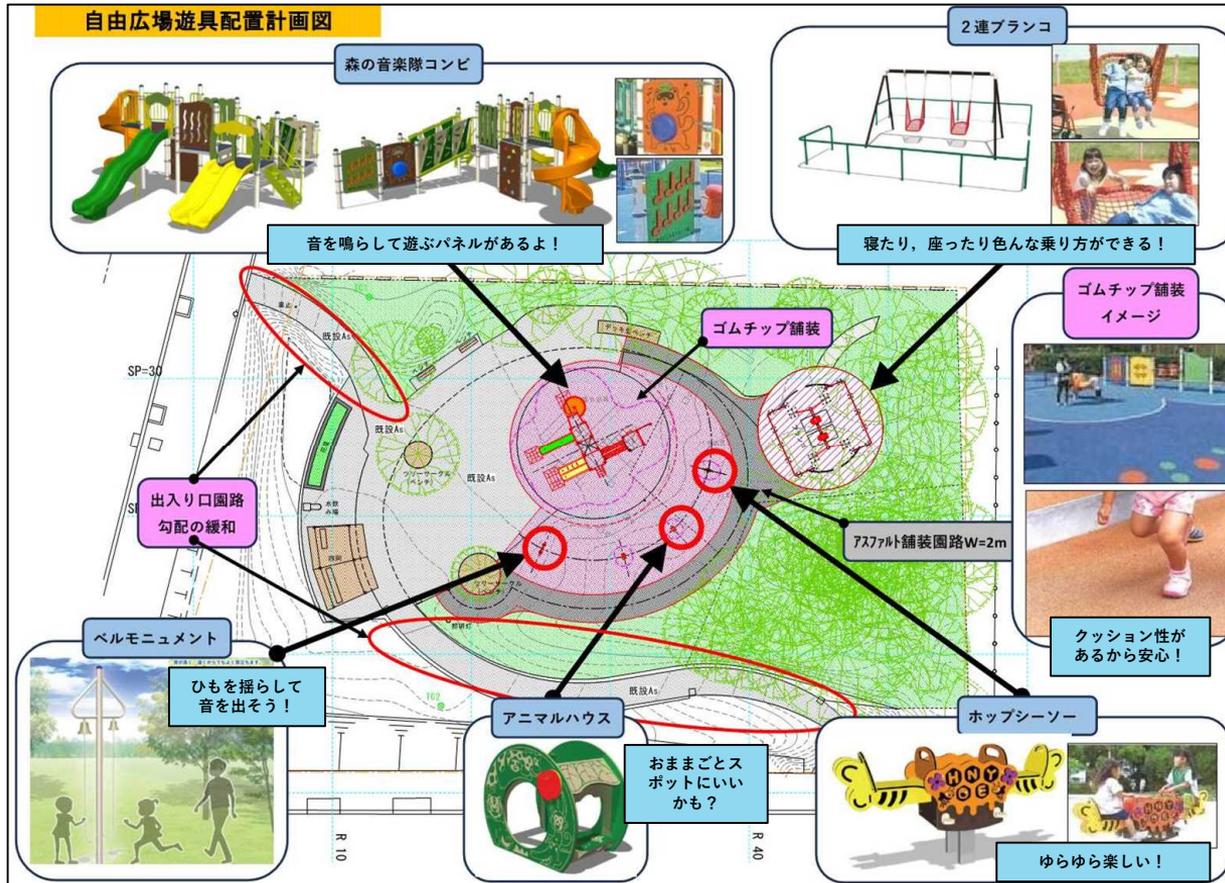
## 先生や子ども達からの意見

・車椅子でも利用できるような遊具があるといい

・音を鳴らしたり、パネルを動かして遊ぶような遊具がほしい

・親子で乗れるようなブランコがあるといい

・鐘のモニュメントを設置してほしい



## コンセプト

・障がいを持った方の利用がある

・現在幼児(3~6才)からでも遊べるような遊具が設置されている



○障がいの有無や年齢に関係なく、多くの子が遊べる遊具の設置

○車椅子の子でもアクセスしやすい、園路の整備

○安心して遊べるよう、遊具周辺にクッション性のある、ゴムチップ舗装の整備

インクルーシブ  
エリアの整備

※インクルーシブとは  
全てを含む、包括するという意味

**配置計画について**  
配置計画図について、遊具間を移動する子供たちの輻輳を避けるため、遊具同士の間隔を等間隔に配置しています。